



学校法人 杏文学園

東京柔道整復専門学校 学生募集要項

2026年度
入学生用

目次

入学までの流れ	2
アドミッションポリシー	3
出願にあたって	4
募集学科・コース・定員	
受験資格	
面談日程・入試日程	5
大学併願制度について	
入試方法別詳細（出願資格、選考方法など）	6
入学検定料	
入学金・学費・納入時期	8
その他、必要な費用	
奨学金制度・教育ローン	9
1. 日本学生支援機構奨学金	
2. 日本政策金融公庫	
修学支援の新制度	10
会社勤務など就職経験のある方へ	11
国の支援制度（専門実践教育訓練給付金）	
専門学校・大学を卒業されている方、社会人の方へ	12
単位互換・授業免除制度	

資料請求等によって本校が保有する個人情報および、入試に関わる書類に記載された個人情報は、その目的の範囲内のみで利用します。個人情報の管理等については、本校が規程する「プライバシーポリシー」に基づいて適切に取り扱います。（プライバシーポリシーは、本校のホームページをご覧ください）

本要項で募集する記載内容は 2026 年 4 月 1 日付で入学される方に適用されます

入学までの流れ

STEP 1 オープンキャンパスまたは個別説明会に参加



STEP 2 出願書類提出

郵送もしくは持参



STEP 3 入学試験



STEP 4 合否発表

入試後、2日以内に郵送します



STEP 5 入学手続き

合格後2週間以内に入学金などの納付と必要書類を提出してください



STEP 6 入学許可証



STEP 7 新入生ガイダンス

12月から2月の間で、ガイダンスや入学前教育を実施します
担任やクラスメイトとの顔合せや、授業で使用する教科書・白衣・柔道着の購入手続きなども行います



STEP 8 4月 入学式

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

柔道整復師は、医療の一端を担う専門職です。医療では、人の誕生から死までを対象として、病気やケガの治療、健康の維持・回復・増進や心身の改良と改善を行います。

本校は、柔道整復師を育成し、人々の健康生活に役立つ「人財」を社会に送り出すことを使命としています。従って、本校への入学を目指す方は、その第一歩として、柔道整復師の資格を活かして、将来の職業とする覚悟が不可欠です。

以下に記す「アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）」を理解した上で出願してください。

1. 柔道整復師の社会的使命や役割に共感し、人々への思いやりと誠意や熱意をもって社会に貢献しようとする意欲があること
2. 高等学校までの教育課程を十分に修得していること
3. 基礎医学を学ぶ上で必要とされる基礎的な知識を修得していること
4. 様々な社会の動きに対して、関心を持ち、幅広い視野で見ようとする事
5. 物事に対して、主体性を持って、積極的かつ誠実に取り組む姿勢が身についていること
6. 学校や地域において、グループ学習、課外活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、周囲の人たちと協力して課題をやり遂げようとする意志や姿勢があること
7. 生涯にわたって学習を継続し、探求心を持ち、自己を磨く意欲を持っていること

出願にあたって

募集学科・コース・定員

柔道整復科

コース名	クラス	定員	修学年限	授業時間
柔道整復コース	午前	60名	3年	9:30 11:00 11:10 12:40 授業1 休憩 授業2
柔整トレーナーコース	午後	60名	3年	14:00 15:30 15:40 17:10 授業1 休憩 授業2

受験資格

- ① 以下のいずれかに該当する方
 - ・2026年3月 高等学校卒業見込、もしくは既に卒業
 - ・2026年3月 大学入学資格が得られる高等専修学校を卒業見込、もしくは既に卒業
 - ・高等学校卒業程度認定（旧 大学入学資格検定：大検）取得
- ② オープンキャンパスなどのイベントに1回以上参加された方
- ③ 柔道整復師を目指す志の確かな方

[欠格事由]

柔道整復師法第四条により、次のいずれかに該当する場合には、免許を与えないことがあると定められています。

- 1 心身の障害により柔道整復師の業務を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの
- 2 麻薬、大麻又はあへんの中毒者
- 3 罰金以上の刑に処せられた者
- 4 前号に該当する者を除くほか、柔道整復の業務に関し犯罪又は不正の行為があった者

面談日程・入試日程

総合型選抜（6月・7月・8月）／同窓生推薦（6月・7月・8月） 面談日程

	面談日	書類締切日	募集対象
第1回	6月 8日（日）	6月 5日（木）	総合型選抜(6月・7月・8月) 同窓生推薦(6月・7月・8月)
第2回	6月 22日（日）	6月 19日（木）	
第3回	7月 13日（日）	7月 10日（木）	
第4回	7月 27日（日）	7月 24日（木）	
第5回	8月 3日（日）	7月 31日（木）	
第6回	8月 17日（日）	8月 14日（木）	
第7回	8月 24日（日）	8月 21日（木）	

入試日程

	入試日	出願締切日	募集対象
第1回入学試験	9月 7日（日）	9月 4日（木）	総合型選抜(9月～3月) 同窓生推薦(9月～3月)
第2回入学試験	9月 21日（日）	9月 18日（木）	社会人入試 一般（高校既卒者のみ）
第3回入学試験	10月 12日（日）	10月 9日（木）	総合型選抜(9月～3月) 同窓生推薦(9月～3月) 社会人入試 一般（高校既卒者のみ）
第4回入学試験	10月 26日（日）	10月 23日（木）	学校推薦 指定校推薦（対象校のみ） 特待生
第5回入学試験	11月 16日（日）	11月 13日（木）	総合型選抜(9月～3月) 同窓生推薦(9月～3月) 社会人入試
第6回入学試験	12月 7日（日）	12月 4日（木）	一般（高校生・既卒者） 学校推薦

※ 1月以降の入試日程につきましては、決まり次第ホームページ等でお知らせします

※ 募集は定員に達し次第終了する場合があります

※ 入学金減免の対象となる総合型選抜は第7回面談日までです

※ 総合型選抜エントリー受付は2025年6月1日（日）より行います

※ 高校生の一般入試は第5回入学試験からとなります

※ 日程を変更する場合がありますので、ホームページでご確認ください

大学併願制度について

本校では、早い時期に本校へ入学願書を提出でき、また、学費納入の重複を避けることを目的に、「大学併願制度」を設けています。対象となる入試日程や、手続き期間に限りがありますので、ご注意ください。

○利用にあたって

- ・本校受験に併行して大学・短期大学を受験する場合に適用されます。
- ・出願時に「併願届」（学校説明会などで希望者に配布）に、受験する大学または短期大学名、学部・学科名、受験日、合格発表日を記入し、出願書類と一緒に提出してください。
- ・本校に合格した場合、入学手続き（納付金・提出書類）は併願届に記載した大学・短期大学の合格発表日から5日間（土・日・祝日を除く）まで延期ができます。
- ・本制度は、第1回入学試験から第6回入学試験までに実施する、総合型選抜で申請が可能です。

※最終の決定期日（本制度の有効期間）は、令和7年12月26日（金）です。

入試方法別詳細（出願資格、選考方法など）

入学検定料

20,000 円

別冊「出願書類」の『検定料の振込について』に従い、手続きをしてください。

- ① 再受験される場合は、新たに入学検定料 20,000 円が必要となります。
- ② 原則として、振込まれた入学検定料は返還しません。
- ③ 総合型選抜（6月・7月・8月）・同窓生推薦（6月・7月・8月）の方は、9月入学手続き時の振込となります。

高 高等学校卒業見込

専 専門学校生

大 大学生
大学院生

社 社会人

入試方法	募集時期	対 象				選考方法	内 容
1. 総合型選抜	6月 7月 8月	高	専	大	社	書類審査 面談	・受験資格を満たしていれば、どなたでも可
	9月 ～ 3月	高	専	大	社	書類審査 面接	
2. 同窓生推薦	6月 7月 8月	高	専	大	社	書類審査 面談	・本校卒業生もしくは在校生の推薦が必要 ・区分①…三親等以内 ・区分②…その他
	9月 ～ 3月	高	専	大	社	書類審査 面接	
3. 学校推薦	10月 ～ 3月	高	—	—	—	書類審査 面接	・評定平均が 3.0 以上かつ学校長からの推薦 が得られた方
4. 一般入試	9月 ～ 3月	高	専	大	社	書類審査 面接 筆記	・受験資格を満たしていれば、どなたでも可 ※高等学校卒業見込の方は 11 月～
5. 社会人入試	9月 ～ 3月	—	専	大	社	書類審査 面接	・高等学校を卒業されている方
6. 柔道部特待生	10月	高	専	大	社	書類審査 面接	・柔道部（強化部として）師範面談合格者

※ 指定校推薦の募集要項や入学願書は、対象校に配布します。詳しくは説明会等でお問合わせください。

柔整トレーナーコース特待生に申し込まれる方

7. 柔整トレーナーコース 特待生	10月	高	—	—	—	書類審査 実技 筆記	・総合型選抜（6月・7月・8月）もしくは 同窓生推薦（6月・7月・8月）面談済み で下記コース対象の方 柔整トレーナーコース（午後）
----------------------	-----	----------	---	---	---	------------------	---

★印の書類は9月以降に提出してください

提出書類										
Web エントリー	入学試験 申込書	入学 願書	同窓生 推薦書	学校 推薦書	特待生 申込書	高校生	高校既卒者		通知 はがき 受験票	検定料 振込 控え
						調査書	高等学校 の成績 証明書	高等学校 の卒業 証明書		
○	○	★				★	★	★	○	★
	○	○				○	○	○	○	○
○	○	★	○			★	★	★	○	★
	○	○	○			○	○	○	○	○
	○	○		○		○			○	○
	○	○				○	○	○	○	○
	○	○					○	○	○	○
	○	○ (注)				○	○	○	○	○

(注) 柔道部特待生の方は競技実績のわかる賞状等のコピーを願書に添えてください。

高等学校が成績証明書を発行できない場合は発行不可である文書をもって代替とします。

		○			○ (注)	○	○	○	○	○
--	--	---	--	--	----------	---	---	---	---	---

(注) 柔整トレーナーコース特待生に申し込まれる方は「特待生申込書」が必要となります。柔整トレーナーコース（午後）を面談済みの方には、面談結果と併せて申込書をお送りします。

入学金・学費・納入時期

柔道整復コース・午前／柔整トレーナーコース・午後

入学金	学費			合計
	1年次	2年次	3年次	
40万円	授業料 100万 実習費 16万 施設費 16万 132万円	132万円	132万円	436万円

納入時期

2分割の場合

合格後 2週間以内 106万円	9月 66万円	3月 66万円	9月 66万円	3月 66万円	9月 66万円	合計 436万円
-----------------------	------------	------------	------------	------------	------------	-------------

4分割の場合

合格後 2週間以内 73万円	6月 33万円	9月 33万円	12月 33万円	3月 33万円	6月 33万円	9月 33万円	12月 33万円	3月 33万円	6月 33万円	9月 33万円	12月 33万円	合計 436万円
----------------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	-------------

入学金減免

総合型選抜 (6月・7月・8月)	10万円減免
同窓生推薦 区分①	40万円減免
〃 区分②	20万円減免
学校推薦	10万円減免
指定校推薦	10万円減免
社会人入試	10万円減免

柔整トレーナーコース特待生 A特待生	40万円減免
〃 B特待生	20万円減免
※特待生対象の実技試験と筆記試験による総合的な評価で区分を決定します。	
柔道部特待生	20万円減免

※入学金については返還できません。

授業料減免

■柔整トレーナーコース特待生
A特待生 学費 66万円減免
B特待生 学費 33万円減免
※ 各若干名

■柔道部特待生 学費 66万円減免
※退部の場合は、授業料の減免は適当されません。
※納付済みの納付金の返還請求については、授業料・実習費・施設費を返還します。
※減免制度の併用はできません。

その他、必要な費用

初年度教科書代等

教科書代	31,670円
実習用白衣代	10,747円
柔道衣代	9,000円
ポロシャツ代	2,530円
クラス費	23,500円
同窓会会費 (終身)	30,000円
(2025年度実績)	

■特記

1. 白衣、柔道衣、ポロシャツは新生ガイダンス (2月末実施予定) で採寸します。
2. 学校が推薦する参考書などの購入が必要となる場合があります。
3. 3年間のクラス運営に必要な諸経費としてクラス費を集めます。
4. 入学時点で同窓会会員に登録されますので会費 (終身) の支払いが必要となります。

新生ガイダンス (2月上旬) 後、7日以内の納付となります。

※ 2年生への進級時に 27,590円、3年生への進級時に 23,050円が教科書代として必要になります (2025年度実績)。

※ 3年生で認定実技審査受験料 6,000円、国家試験受験料 24,300円が別途必要になります (2024年度実績)。

奨学金制度・教育ローン

1. 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構は、文部科学省所管の独立行政法人です。この奨学金制度は日本最大規模で、金利や返済方法などの条件が利用者にとって有利に設計されています。

- ①募集時期 4月上旬
(高校生は、現在在籍している高等学校を通して奨学金貸与の**予約採用**を申請できますので、早目に担任の先生に相談してください。)
- ②申込者 学生本人
- ③返 還 東京柔道整復専門学校卒業後6カ月後から返還
- ④種類及び貸与月額、審査基準 等

種 類	貸与月額
第一種奨学金 (利息無し)	【自宅から通学する場合】 20,000円、30,000円、40,000円、53,000円から希望額を選択
	【自宅以外から通学する場合】 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円から希望額を選択 [審査基準] 経済的に修学が難しいと認められ、貸与基準(学力・家計・人物)を満たす本人に貸与
第二種奨学金 (利息有り)	20,000円～120,000円から希望額を選択 [審査基準] 第一種奨学金より緩やかな基準によって選考 利率(年利)…見直し方式0.700%、固定方式1.340%(2024年12月現在)。但し、在学中は無利子

〈家計収入の基準・例〉

※日本学生支援機構が2024年度の奨学金案内に掲載したものから抜粋しています。

※(*1) 給与と所得とは、源泉徴収票の支払金額等の年間の収入金額です。

※(*2) 給与以外とは、所得税の確定申告書における所得金額です。

※あくまで目安の金額ですので、詳しくは現在在籍している高等学校や、本校の奨学金担当にご相談ください。

区 分	世帯構成		申込みの前年1年間の家計収入(単位:万円)			
			第一種		第二種	
			給与所得(*1)	給与以外(*2)	給与所得(*1)	給与以外(*2)
3人世帯	本人・父・母	自宅	705	319	1,042	634
		自宅外	769	364	1,087	679
4人世帯	本人・父・母・ 公立高校生	自宅	783	375	1,126	718
		自宅外	828	420	1,171	763

2. 日本政策金融公庫 [国の教育ローン]

国の教育ローンは、政府出資の金融機関が取り扱う公的な融資制度で、「家庭の経済的負担の軽減」と「教育の機会均等」を目的としています。申込・返済は保護者が行います。

- ①募集時期 いつでも可能(必要時期の2～3カ月前が目安)
- ②申込者 保護者
- ③融 資 額 学生1人につき上限350万円
- ④利 率 年2.65%固定(令和7年1月現在)
- ⑤返 済 借入日の翌月または翌々月から開始。最長18年以内

〈世帯年収(所得)の上限〉

子どもの人数	給与所得	給与以外
1人	790万円	600万円
2人	890万円	690万円

※上限を超える場合でも緩和・優遇制度があります。

修学支援の新制度（授業料等減免と給付型奨学金）

高等教育の修学支援新制度

本校は、「修学支援の新制度」の対象校として文部科学省に認定されています。
この制度は、世帯収入等の要件を満たしていれば、『入学金・授業料の減免』と『給付型奨学金の支給』が受けられるものです。

1 申込資格

- ① 2026年3月に高等学校を卒業予定の方
 - ② 高等学校を卒業後、2年以内の方
- ※高等学校に在学中の方は、高等学校が申込窓口です。但し、申込期間に間に合わなかった場合は、本校入学後に申し込むことができます。

2 選考基準

次の①と②の両方を満たす必要があります。

①学力基準

以下の1.もしくは2.のいずれかに該当する必要があります。

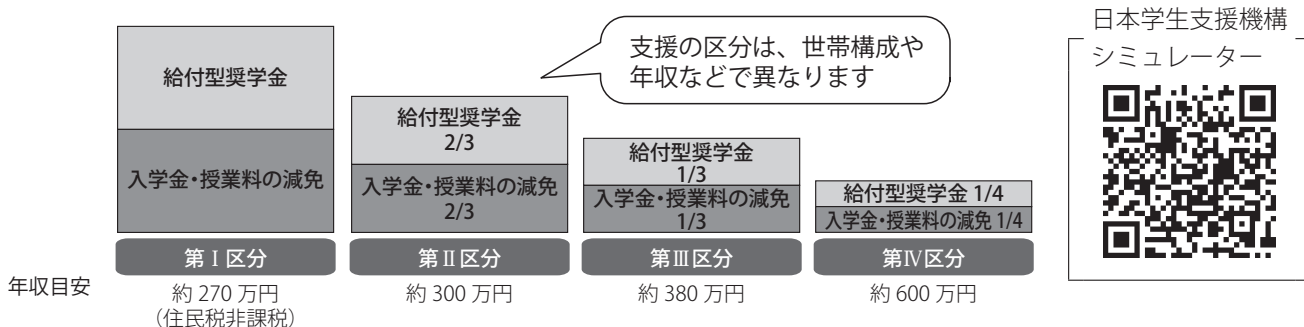
- 1. 高等学校における全履修科目の評定平均値が、5段階評価で3.5以上であること
 - 2. 将来、社会で自立し、及び活躍する目標をもって、進学しようとする大学等における学修意欲を有すること（※1）
- ※1 学修意欲等の確認は、高等学校等において面談の実施又はレポートの提出等により行います。

②家計基準（収入基準・資産基準）

住民税非課税世帯の学生は、上限額の支援を受けることができます。（第Ⅰ区分）
その他、世帯構成や年収等により、上限額の2/3（第Ⅱ区分）、1/3（第Ⅲ区分）、1/4（第Ⅳ区分）の支援を受けることができます。

ご自分が対象になるかどうか、日本学生支援機構のシミュレーターが参考になります。

（例）



3 支援の内容

①『入学金・授業料の減免』……第Ⅰ区分の場合

午前・午後に入學する場合、入学金が16万円、年間の授業料が59万円減免されます。
（第Ⅱ区分の場合はその2/3、第Ⅲ区分の場合はその1/3、第Ⅳ区分の場合はその1/4が減免されます）
午前・午後

	入学金 【減免額】	年間学費 【減免額】
第Ⅰ区分	400,000円 ⇒ 240,000円 【160,000円】	1,320,000円 ⇒ 730,000円 【590,000円】
第Ⅱ区分	400,000円 ⇒ 293,300円 【106,700円】	1,320,000円 ⇒ 926,600円 【393,400円】
第Ⅲ区分	400,000円 ⇒ 346,600円 【53,400円】	1,320,000円 ⇒ 1,123,300円 【196,700円】
第Ⅳ区分	400,000円 ⇒ 360,000円 【40,000円】	1,320,000円 ⇒ 1,172,500円 【147,500円】

※入学手続き時は、減免前の入学金及び学費の納付が必要ですが、入学後に手続きができ次第減免分を返金します。

②『返済不要の給付型奨学金』……第Ⅰ区分の場合

自宅から通学する場合、月額38,300円⇒年間459,600円が給付されます。
自宅外から通学する場合、月額75,800円⇒年間909,600円が給付されます。
（第Ⅱ区分の場合はその2/3、第Ⅲ区分の場合はその1/3、第Ⅳ区分の場合はその1/4が給付されます）

4 令和7年度からの多子世帯（子供3人以上）の学生等に対する大学等の授業料・入学金の無償化等について

令和7年度から多子世帯学生等については、所得制限なく、大学等の授業料・入学金を国が定める一定額まで無償とすることとしております。

会社勤務など就職経験のある方へ

◎ 国の支援制度 ◎

1. 【学費支援】 専門実践教育訓練給付

国から 192 万円が支給されます。(返済不要)

本校の全コースが「専門実践教育訓練給付制度」の対象に指定されています。

雇用保険に2年以上加入していて、在職中もしくは離職後1年以内などの条件を満たせば、3年間で最大192万円支給されます。

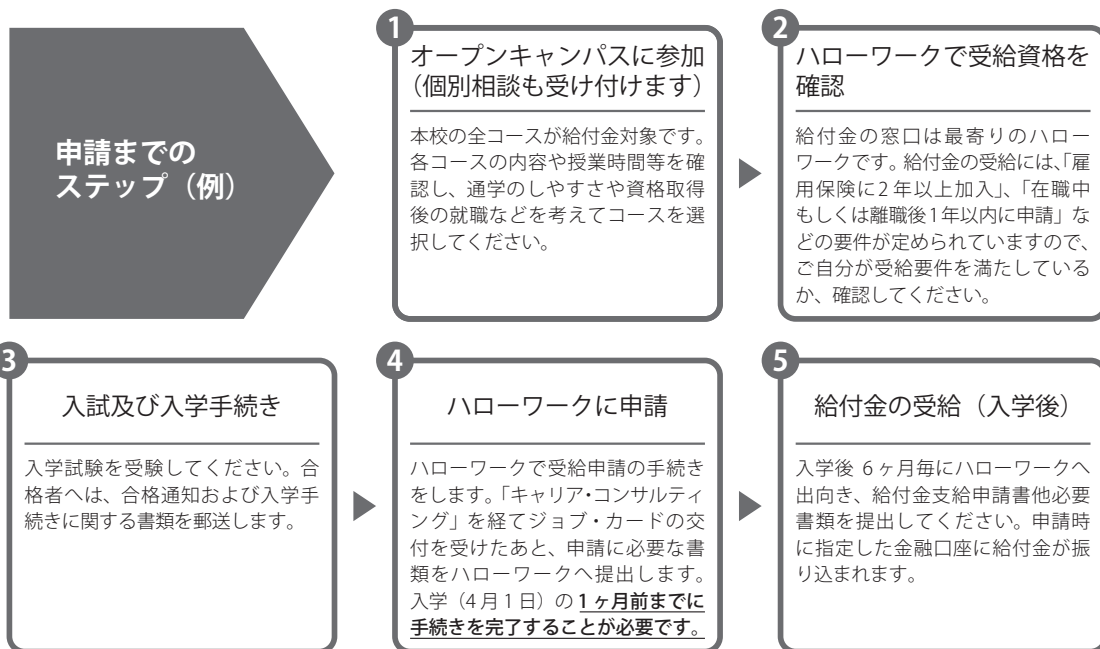
専門実践教育訓練給付金（合計最大 192 万円）

入学後6ヶ月ごとに200,000円（1年間に2回給付）を3年間給付

200,000円×2回×3年= **1,200,000円**

資格取得し、かつ卒業後1年以内に雇用保険の被保険者として雇用された場合、最大720,000円の給付

申請の流れ



2. 【生活費支援】 専門実践教育訓練支援給付

1の専門実践教育訓練給付を受給する方で、45歳未満で離職しているなど、一定の条件を満たす場合に追加受給できます。

(返済不要)

基本手当日額の60%を3年間給付 給付は2ヶ月ごと

基本手当日額とは、賃金日額のおよそ80%～45%

賃金日額とは、被保険者期間の最後の6ヶ月間の賃金÷180日

➡制度を利用するには、以下の条件が必要となります。

- (1) 雇用保険加入期間2年以上
- (2) 在職中、または離職後1年以内
- (3) 訓練開始の1ヶ月前までに、ハローワークでキャリア・コンサルティングを受け、訓練の『受講資格』を取得
- (4) 教育訓練支援給付を利用出来るのは、本校入学時に45歳未満で、且つ、失業状態であること

※ 令和7年3月31日までの時限措置となりますので令和8年度に関しましては、管轄のハローワークでご確認ください。

専門学校・大学を卒業されている方、社会人の方へ

◎ 単位互換・授業免除制度 ◎

専門学校や大学などで一般教養科目を履修し、且つ単位取得している場合、本校で履修予定の一般教養科目について**単位互換**を認めます。

また、基礎医学系の科目を履修し、且つ単位取得している場合、本校で履修予定の基礎医学系科目について**授業免除**します。

※学校を中途退学していても単位取得していれば対象になります。

単位互換

申請の際は単位取得した専門学校・大学等の発行する「単位修得証明書1通」を申請書とあわせて提出していただく必要があります。単位認定の可否にかかわらず提出書類は返却しません。

単位互換対象科目：総合基礎科目（一般教養科目）

最大4単位（60時間）まで単位互換

大学・短期大学で取得している一般教養科目の単位互換を認めます。専門学校は、厚生労働省が認定する医療関係職種養成施設で取得した単位に限ります。

単位互換が認められた科目の授業及び定期試験を免除します。

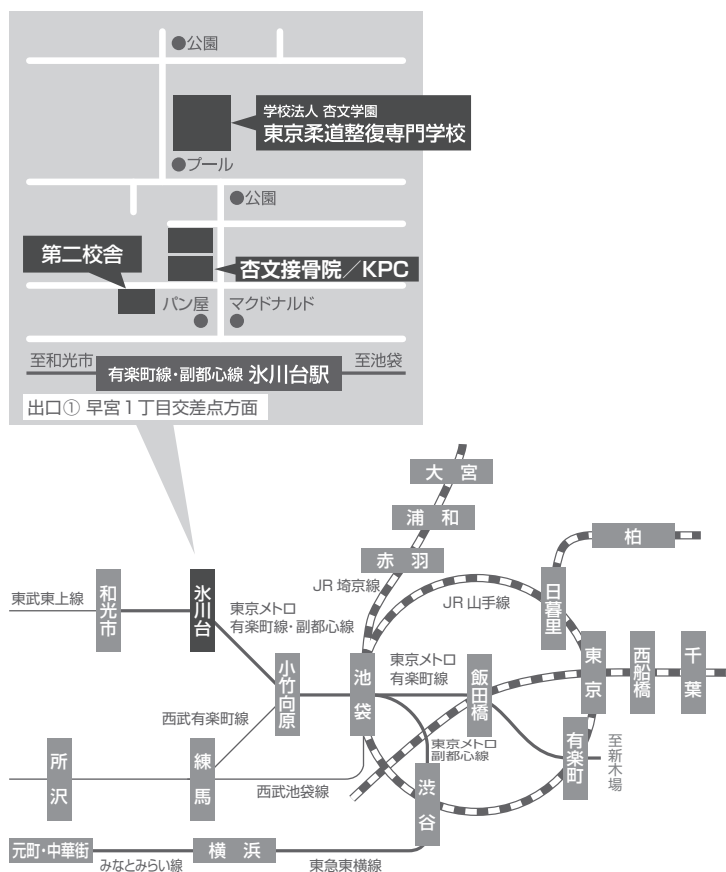
授業免除

授業免除対象科目：基礎医学系科目

解剖学	7 単位	(195 時間)
生理学	4 単位	(120 時間)
競技者の生理学	1 単位	(15 時間)
高齢者の生理学	1 単位	(15 時間)
運動学	2 単位	(60 時間)
病理学	2 単位	(60 時間)
一般臨床医学	3 単位	(90 時間)
外科学概論	2 単位	(60 時間)
整形外科学	2 単位	(60 時間)
リハビリテーション医学	2 単位	(60 時間)
衛生学・公衆衛生学	2 単位	(60 時間)

対象科目の授業を免除します。但し、定期試験を受験し、本校での単位取得が必要です。

ACCESS MAP



東京メトロ有楽町線・副都心線「氷川台」駅下車 徒歩3分

- 池袋駅より8分 ●日暮里駅より34分
- 渋谷駅より20分 ●大宮駅より42分

東京メトロ有楽町線・副都心線にて、各駅より氷川台駅までの所要時間です。

■池袋駅から乗車の場合

東武東上線直通電車(和光市、川越市、森林公園行きなど)をご利用ください。

(西武池袋線直通電車の場合、「小竹向原」で乗り換え)

オープンキャンパス
情報はこちら!

東京柔専

検索

<https://www.kyobun.ac.jp/>

学校法人 杏文学園

東京柔道整復専門学校

〒179-0084 東京都練馬区氷川台3-31-13 TEL.03-5920-2211 FAX.03-5920-2210

☎ 0120-5920-21 ✉ toju1010@kyobun.ac.jp

